

**手稲山プロモーション事業企画立案及び実証実験イベント実施業務
に係る契約候補者の選定結果**

1 企画競争実施委員会開催経過

(1) 第1回 令和5年4月25日(火)

企画提案説明書、仕様書、契約候補者の選定に必要な事項について確認及び決定。

(2) 第2回 令和5年6月13日(火)

応募者からの企画提案書に基づきヒアリングを行い、採点・協議により契約候補者を決定。

2 企画競争実施委員会委員

所属・役職等	氏名
手稲区市民部長	徳永 純子
手稲区市民部総務企画課長	沼田 征延
手稲区市民部総務企画課庶務係長	佐藤 直彦
手稲区市民部総務企画課広聴係長	長能 和好
手稲区市民部地域振興課長	砂村 直広
手稲区市民部地域振興課地域活動担当係長	東田 光記
札幌市子ども会育成連合会手稲区支部長	山澤 恭子
北海道科学大学未来デザイン学部准教授	道尾 淳子

(敬称略)

3 企画提案者(応募者)

A社

B社

株式会社MACH

4 選考結果

株式会社MACHを契約候補者として選定する。

5 選定理由

契約候補者は、全ての評価項目において一定の評価を得て、評価点上限の6割以上を獲得し、かつ、総合得点が最も高かった。

本事業の目的を理解した内容であるとともに、仕様書で求めている内容を履行できることを確認できる提案内容となっており、総合得点において最低基準点360点を上回る492点を獲得した。

6 採点結果（総合得点）

※最高点と最低点を除いた点数の合計点を総合得点としています。

※配点の（ ）内を満点時の点数になります。

	株式会社MACH	A社	B社
得点	492	404	368
順位	1	2	3

評価項目	評価内容	配点	株式会社MACH	A社	B社
業務の方針について	業務の目的・内容を十分に理解しているか	10点 (60)	54	48	42
企画立案の手法の評価	企画立案の手法は、本プロモーション事業を効果的に実施するにあたり、妥当なものとなっているか	20点 (120)	100	80	72
	プロモーション事業の実施案は手稲山（主にグリーンシーズン）の魅力が伝わる内容となっているか ※採点は以下の内容ごとに行う	計35点	/		
	イベント内容	20点 (120)	100	80	80
	事業への参加・来場イメージ	5点 (30)	23	21	17
	広報・PR内容	10点 (60)	48	38	32
実証実験イベントの評価	実証実験イベントの内容や規模・効果検証の手法等、次年度以降のプロモーションを実証するにあたり、効果的なものとなっているか	10点 (60)	48	38	36
独自提案	独自提案があり、提案内容が業務を実施するにあたり、効果的なものとなっているか	10点 (60)	50	44	34
体制・計画の適否	業務を遂行するための適切な業務体制及び人員確保がなされており、確実に遂行し得るスケジュールになっているか	10点 (60)	44	36	36
経費の妥当性	提案内容に対して、積算額が妥当なものとなっているか	5点 (30)	25	19	19
合計点数		100点 (600)	492	404	368